



日本語教師の 学びの楽しみ・楽しみの学び

日 本国内の留学生を支援してきた公益財団法人 アジア学生文化協会創立60周年を記念し、同協会が設立した学校法人ABK学館と共催で、「ABK日本語教育セミナー」を行います。東京外国語大学の荒川洋平先生に、日本語教師に必要な学びについて、具体的にわかりやすくご講義いただきます。これから日本語教師を目指そうと思っている方、日本語教育の経験の浅い方、日本語教育に携わっているけれど、悩みを抱えている方にとって、有益な内容満載です。

9月30日(土) 13:00 受付開始 12:30

13:00~15:30 ご挨拶・講義
15:30~16:30 懇親会



参加費:無料

対象:経験の浅い現職教師、日本語教師を目指している方
定員:100名(応募多数の場合は抽選)

語 学教師の仕事の一つは「勉強」です。何となく「事務」や「教務」が仕事になってしまっている方も少なくないと思いますが、それらが勉強に先んじるのは、あまり健全なあり方とは言えません。かといって忙しい日々のうちで時間を割いて勉強する以上、それは楽しいものでないと続かないし、また本来、勉強の対象である「知」には、楽しみがいっぱい詰まっているはず。それではそこにどうやって分け入り、またそこで得た成果をどのように日々の授業や仕事に活かしていったらいいのでしょうか?今回は、次の8点をキーワードに、日本語教師の学びについて考えます。

講師:荒川洋平

(東京外国語大学国際日本学研究院教授)

専門は応用認知言語学、国際言語管理。現在、NHK国際放送の日本語番組"Japan-easy"の言語監修および読売新聞英字紙『The Japan News』にて日本語学習コラム"Sound Smart in Japanese"を連載中。『日本語教育のスタートライン 本気で日本語教師を目指す人のための入門書』『もしも…あなたが外国人に「日本語を教える」としたら(正・続)』(スリーエーネットワーク)『日本語という外国語』(講談社)はじめ、著書多数。

- ①自分の目標とたな卸し
- ②周囲の目と思い込み:それを阻むもの
- ③論文ほど面白いものはない
- ④ユーモアは何のため、誰のため?
- ⑤日本語教師の異種格闘技戦
- ⑥文脈化で3年遊ぼう
- ⑦『みんなの日本語 初級』チョイ足しのカリキュラムデザイン
- ⑧ちょっとアウトプットしよう



申込み スリーエーネットワーク講座係

FAX:03-5275-2729 E-Mail:kouza@3anet.co.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4トラスティ麹町ビル2F

お申込みの際は、**セミナー名・お名前・ご所属・ご住所・お電話番号、及び日本語教授歴・この講座に期待すること・懇親会参加の有無**を明記してください。電話での申込みはお受けできませんので、FAX、E-Mail、はがきにてお申込みください。

締切 8月31日

会場:
(一財)海外産業人材育成協会(AOTS)

東京研修センター

住所:東京都足立区千住東1-30-1 ☎03-3888-8231

※北千住駅東口より徒歩10分

主催:公益財団法人 アジア学生文化協会
学校法人ABK学館
後援:一般財団法人 海外産業人材育成協会
一般社団法人 日・タイ経済協力協会
泰日経済技術振興協会
泰日工業大学
協賛:スリーエーネットワーク
問合せ:TEL:03-5275-2722
(スリーエーネットワーク講座係)

